



環境対策って我慢が必要だと 思っていませんか？

お使いのレーザープリンターを
エプソンのスマートチャージにかえるだけで

CO₂排出量を
47%※1
以上削減



ENVIRONMENT

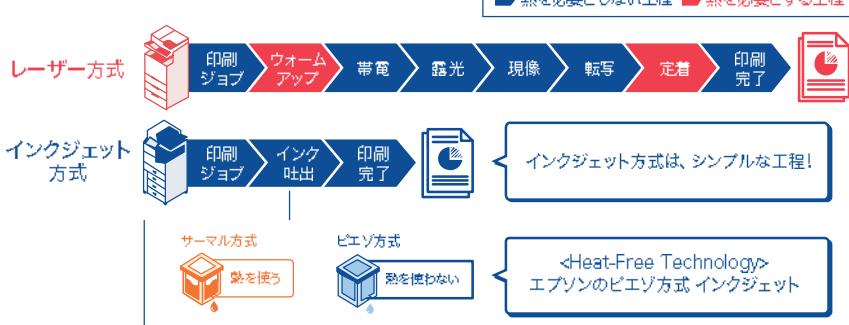
環境貢献を、もっと手軽に、確実に。

低消費電力・省資源化のインクジェット複合機で脱炭素社会に貢献。

結果のすぐ出る環境対応策をお探しなら、インクジェット複合機への置き換えです。<LM>シリーズはレーザープリンターにくらべて低消費電力・省資源化を実現。オフィスの消費電力の約10%を占めるプリンター・複合機の消費電力を約47%※1削減できます。オフィスができる環境貢献のきっかけはインクジェット複合機で。

■エプソンのHeat-Free Technology

紙へのプリントに深く関わってきたエプソンは、インク吐出に「熱を使わない」プリンターを広くご利用いただくことが、環境対策のひとつと考えます。熱を使わずにインクを吐出するエプソンのHeat-Free Technologyは、レーザープリンターと比べてシンプルな印刷プロセスで、低消費電力と高生産性の両立を実現。また、交換部品も少なく、低環境負荷とともにオフィスの高生産化にも貢献します。



■低消費電力設計

印字プロセスに熱を使わないインクジェットプリンターだからできる低消費電力設計。LM-C6000なら60枚/分※2という高い生産性と最大190W※3という低消費電力を両立しています。



稼働時の消費電力だけでなく、待機時も含めたトータルの消費電力量を示す「TEC値」も高水準。LM-C6000で0.25kWh、※4※5 LM-C5000で0.23kWh、※4※5 LM-C4000では0.22kWh※4※5を実現しました。



※1: エプソンのスマートチャージ対応A3複合機各機種のTEC値とENERGY STAR® 質保証基準Version3.0(にて認められたTEC基準値)で比較した場合の削減比率。(<LX>シリーズは60ppm様、<LM>シリーズは40ppm様、<PX>シリーズは24ppm様のTEC基準値と比較)※2: LM-C6000 A4枚片面の場合。※測定基準: ISO/IEC24734※測定データおよび測定条件につきましては、エプソンのホームページをご確認ください。※3: 本体のみの最大消費電力値です。(用紙カセット2段時)※4: オフィスでの使用を想定した1時間の平均電力量。通常エネルギープログラムで定められた測定方法による数値。※5: 本体のみのTEC値です。(用紙カセット2段時)

環境への配慮と印刷業務の効率化を高い次元で両立

■「高速印刷、高耐久、高画質」こだわりぬいたビジネス品質

高速印刷

印字プロセスに熱を使わないためウォームアップ時間が短く、LM-C6000の場合ファーストプリントは6.1秒^{※1}。高性能なPrecisionCoreラインヘッドを搭載でA4用紙なら60枚/分^{※2}と高速印刷も可能なため、少量のプリントから大量プリントまで、高速性が求められるシーンで活躍します。



高耐久

部品点数が少ない構造のため優れた耐久性を実現し、定期交換などメンテナンス回数を抑えることができます。
*印刷枚数が48万枚を超えると、給紙ローラー以外の交換部品が必要になります。



高画質

水やマーカーでもにじみにくい、全色顔料インク採用。強い耐水性で水性マーカーにもにじみにくいので、ビジネス文書はもちろん、幅広い用途のカラープリントを実現します。



■多様なフィニッシャー^{※5}

ステープルフィニッシャー・中綴じフィニッシャー・インナーフィニッシャーの3種類のフィニッシャーを用意。中綴じフィニッシャーはステープル機能に加え「中綴じ製本」が可能。また、パンチユニットを装着すれば、2穴・4穴の穴開けも可能です。フィニッシング時の作業スピードを向上し、大量の資料や提案書等の作成時間を大幅に短縮して、業務の効率化に貢献します。設置スペースがない場合はインナーフィニッシャーを選択いただけます。



ステープル機能

お客様の手でホッチキス留めをしなくとも、フィニッシャーが代行。その分、他の作業に時間を使います。ホッチキス留めの方法は4種類から選べます。
*標準の向きによってステープルの位置は異なります。



パンチ機能^{※7}

面倒で時間がかかるパンチ作業もパンチユニットを装着すれば対応可能。穴あけ方法を2穴/4穴の2種類から選べます。

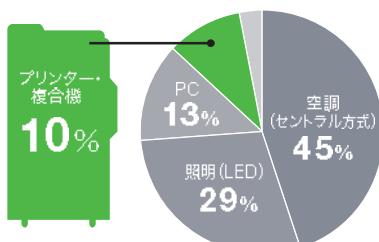


三つ折り機能^{※8}

三つ折りができるため、封入作業時間を短縮します。



オフィスにおける電力消費の内訳^{※9}



エプソンのスマートチャージの環境対策に関してはコチラから。>>>



※1:A4横片面の場合。※測定基準ISO/IEC17629。※測定データおよび測定条件につきましては、エプソンのホームページをご確認ください。※2:A4横片面の場合。※測定基準ISO/IEC24734。※測定データおよび測定条件につきましては、エプソンのホームページをご確認ください。※3:印刷し用紙を水に濡らした環境は、エプソンが保証するものではありません。※4:マーカーによってはにじむ場合があります。また、用紙との組み合わせによってはにじむ場合があります。マーカーを複数使用する場合は、印刷後5分程度経ってからご使用することをおおすすめします。※5:ご契約時に追加構成としてお申し込みが必要です。組み合わせ必要不可なものがございますので、詳しくはエプソンのホームページをご確認ください。※6:中折り中綴じは中綴じフィニッシャーのみ対応です。※7:ご契約時に追加構成としてパンチユニットのお申し込みが必要です。2穴/3穴パンチユニットもございます。※8:三つ折りは中綴じフィニッシャーのみ対応です。※9:エプソン㈱へSOMPOリースアマネシメント株式会社への委託調査に基づく(2018年3月)。

エプソン販売 株式会社

(2023年1月12日現在)

製品の詳しい情報は、カタログまたはWebで！

エプソンのホームページ epson.jp

エプソン



お求め・ご相談は下記まで

株式会社千葉測器